

これからの時期に注目してほしい植物

①オクナ・セルラタ

【オクナ科】 学名：*Ochna serrulata*



新潟県立植物園 2024年2月・3月 温室みどころマップ

外よりも早く春の植物に会いに行きましょう♪
温室はもう春を迎えています!!



このようにたくさん果実がつきます。
色づいた果実は4月頃にご覧いただけます。

南アフリカに分布する低木で、毎年2～3月に2cmほどの黄色い花を咲かせます。
花が終わると、萼片（がくへん）は黄緑色から赤く色づき反り返り、緑色の果実も熟して黒くなります。
果実や萼片の色合いや姿から「ミッキーマウスの木」とも呼ばれます。

吊るして育てるエアプランツ

②サルオガセモドキ【パイナップル科】

学名：*Tillandsia usneoides*

熱帯アメリカ原産で木などにぶら下って生育するひも状の多年草です。
サルオガセ（地衣類）によく似ていることからついた名前です。
エアプランツの一種で、表面にある特殊な毛から水分を吸収・保持します。茎は長さ5mに達し、短い花柄に淡緑色の花が咲きます。



ドーム内の所々にぶら下がっています。
ぜひ探してみてください♪



花はとても小さいため、目立ちません。

英名は「スパニッシュモス（スペインのコケ）」と呼ばれ、スペイン人がヨーロッパにこの植物を持ちこんだためではないかと言われています。
現地では強い風で切れ飛んでいき、増えていきます。

熱帯各地で親しまれている

③ブーゲンビレア【オシロイバナ科】

学名：*Bougainvillea* cv.

中南米原産のつる性の熱帯花木です。色のついた花びらのように見えるのは苞（ほう）で、葉が変化したものです。
苞の内側に細長い筒状の白い花を咲かせます。
当園には一重咲きのほかに八重咲きもあり、一重咲きの場合、3枚の苞が1組になっていて、1枚の苞に花が1つ続きます。苞を見ると葉と同じ脈があるので、花との違いがわかりやすいです。
苞は薄く、紙のような質感があるので、別名「ペーパーフラワー」とも呼ばれています。



第2室 植物の魅力を紹介する企画展示を開催。 大人気の水中庭園では多様な水草を展示。

「新春展」

1月4日(木)～2月4日(日)

中国やベトナムのツバキ、シクラメンなどの季節の植物のほか、正月の縁起物として親しまれるセンリョウやマンリョウなどの植物が会場を彩る明るい雰囲気の新YEARガーデン。また、1月24日(水)からはオモトやカラタチバナ、キンシナンテンなどの伝統園芸植物を展示します。



「にいがたの花展 アザレア」

2月7日(木)～3月3日(日)

新潟県が全国一の生産量を誇るアザレア。
日本植物園協会ナショナルコレクションに認定された当園のアザレアコレクションの中から貴重な古品種や新潟県で作出された品種を多数展示します。

「にいがたの花展 チューリップ」

3月6日(木)～3月24日(日)

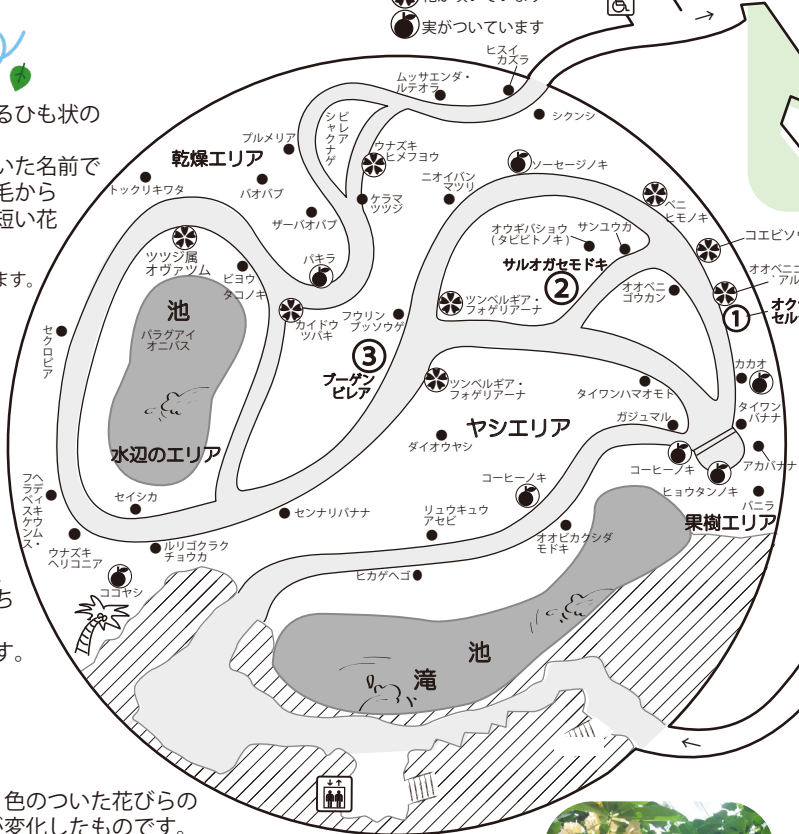
新潟県の花、チューリップ。この展示では新潟県作出の品種など展示します。また、「ガーデンウェディング」をテーマとした装飾展示ではチューリップの切り花を使ったウェディングテーブルコーディネートも見どころです。



第1室

(熱帯植物ドーム)

花が咲いています
実がついています



第2室 (企画展示)

第3室

『作品展示』では植物に関連した活動を行っている団体や個人の作品を展示。
体験教室や「おやこ植物園」はこちらの温室です。

おやこ植物園

植物の観察、工作などをおやこで体験するエリアです。

対象：小学生以下のお子さまとその保護者の方

開館日時：温室開館日の10:00～15:00

体験料：体験内容により異なります。

参加方法：

当日温室入館券売り場でお申し込みください。

※混雑時は入場制限する場合もございます。

※ご不明な点はお問い合わせください。



第3室

特別展示 (3室2階)

「洋ラン展」

3月6日(木)～3月11日(月)

協力：越後洋らん倶楽部
新潟「らんの集い」



作品展示 (3室1階)

「観察で出会った植物たちの写真展示・

里山の植物たちの冬芽展示」(写真と冬芽の展示)

1月24日(木)～2月12日(月祝) 新潟県立植物園 友の会

「植物色図鑑 色のサンプル展 11」

(植物で染めた布、和紙、染料植物の盆栽展示)

2月14日(木)～3月11日(月祝) 植物色図鑑

「色彩の詩ーシキノウター」(パステル画の展示)

3月13日(木)～3月31日(日祝) アトリエプラン

